

2018年4月から2020年12月まで

末梢動脈閉塞症で当センター血管外科で治療を受けられた方へ

当センターでは下記の臨床研究を実施しています。この研究の詳細についてお知りになりたい方は、問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の情報等をこの研究に使用されたくないと思われた場合にも、問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

●研究の名称

当科における末梢動脈閉塞症患者の予後と再介入に関する後ろ向き観察研究

●研究の対象

2018年4月～2020年12月に血管病で当センターを受診された方

●研究の期間

研究倫理審査委員会承認後から 2025年 3月まで

●研究の目的

東京都健康長寿医療センター血管外科では当科診療成績の向上や血管外科学の発展のための研究を行っています。本研究では末梢動脈閉塞症患者さまに対して血行再建治療とその後の経過を、すでに存在する診療記録をもとに検討し、当院当科での末梢動脈閉塞症患者治療と予後との関係を明らかにすることを目的とします。

●研究の方法

診療録の記録のみを用いた非介入後ろ向き観察研究です。

●研究に使用する試料・情報

診療録にある記録、情報

具体的には、カルテ記載内容（既往歴、家族歴、現病歴、生活歴、身体所見、症状、治療履歴）、投与薬剤、最終受診日、転帰、手術記録、麻酔記録、血液検査結果、生理学検査（心電図、肺機能検査、超音波検査など）、画像検査（単純X線、CT、PET、血管造影、核医学検査など）、血管内視鏡検査、病理組織検査、免疫組織検査、細菌学的検査、他科での診察情報、他科での手術情報などが含まれます。

●研究組織

東京都健康長寿医療センター血管外科で行います。

●資料の開示と参加の拒否について

この研究は、患者さんへ新たな検査や治療を行うものではなく、すでにある診療上の情報のみを用いて行う研究です。これは国が定めた倫理指針に基づき対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得る必要がないものとされています。しかしながら、研究の目的を含めて、研究の実施についての情報を通知又は公開し、さらに可能な限り拒否の機会を保障することが必要とされています。このような方法を「オプトアウト」といいます。

研究のために自分のデータが使用されることを望まれない方は、下記担当者までお知らせください。研究参加を望まれない方のデータを研究に使用することはありません。

●お問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター 血管外科

連絡先： 赤木 大輔

電話 03-3964-1141(代表)